

運送サービス企画～企画・設計： 概要

職務遂行のための基準

（概要）

新規運送サービスの企画、定常業務の改善に関する企画を立案し、顧客に対して企画した商品・業務等の提案営業を行う仕事。また、上記企画に基づいて、運用方法や作業内容等の設計を行い、他部門と連携・調整して運営システムを構築する仕事。

（仕事の内容）

仕事の内容は大きく2つに分けられる。会社の規模によって、一人の担当者が下記すべての仕事を担当する場合もあれば、異なる部署に分かれている場合もある。

1. 企画・設計 輸配送に関する情報・データの収集・分析、輸配送商品（含、付帯する情報システムの構築）の企画・設計、顧客に対する提案営業及び企画商品のフォローを行う仕事。
2. 業務改善 輸配送の効率化やオペレーションコストの削減を目的とした情報化による業務改善や荷役機器等の導入による荷役改善を通じ、顧客満足度の向上を図る仕事。

（求められる知識・経験）

- (1)（採用）企画・設計の仕事を行うための学歴要件は問われないことが多い。ただし、運送に関する実務知識や物流情報システムに関する幅広い知識が求められる。
- (2)（知識）荷主業界の動向に対応した運送サービスの営業に関わる物流システムから作業に関わる情報技術までの物流に関する幅広い知識が必要である。特にロジスティクスや物流に関する最新のマネジメント手法を把握しておく必要がある。
- (3)（能力）収集した情報やデータをもとに新規企画を立案し、運営システムを構築することから、創造力、設計力、プロジェクトの遂行能力、また、提案営業にはプレゼンテーション能力が求められる。

（関連する資格・検定等）

- ・ 中央職業能力開発協会の実施する認定試験
- ・ ビジネス・キャリア制度（物流管理）
- ・ 社団法人日本ロジスティクスシステム協会の実施する認定資格
- ・ 物流技術管理士
- ・ 「情報処理の促進に関する法律」に基づき独立行政法人情報処理推進機構の実施する資格
- ・ システムアドミニストレータ